

## 平成 22 年度 研究実績

### 1 著書、論文

日本語論文・総説（あいうえお順）

- (1) 「重症心身障害児(者)における赤血球膜中脂肪酸組成に関する研究」  
荒井康裕、益山龍雄、岩崎裕治、有馬正高  
日本重症心身障害学会誌 Vol. 35, No. 3 341 - 348
- (2) 「障害児医療の展望」  
有馬正高 脳と発達 2010 ; 42(2) :103-107
- (3) 「我が国における重症心身障害児医療の歴史」  
有馬正高 Medical Rehabilitation No. 122 2010 ; 9-11
- (4) 「けいれん」  
岩崎裕治 小児科臨床ピクシス 24 症状別検査の選び方・進め方  
石井栄三郎（編）五十嵐隆（監修） 中山書店 2010 ; 130-133
- (5) 「療育施設と中間施設としての地域中核小児科との連携に関する研究」  
岩崎裕治、益山龍雄、倉澤卓也、家室和宏、田村正徳  
厚生労働科学研究費 重症新生児に対する療養・療育環境の拡充に関する総合研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書 2010 ; 59-68
- (6) 「小児の摂食・嚥下リハビリテーション ―療育施設の立場から―」  
岩崎裕治、益山龍雄 Medical Rehabilitation No. 122 2010 ; 17-23
- (7) 「小児の摂食・嚥下リハビリテーション ―言語聴覚士・作業療法士の立場から―」  
甲斐結城、中沢真実、山際英男 Medical Rehabilitation No. 122 2010 ; 67-73
- (8) 「重症心身障害児者施設における摂食・嚥下障害への取り組み―看護師の立場から」  
高橋良枝 Medical Rehabilitation No. 122 2010 ; 50-58
- (9) 「小児の摂食・嚥下リハビリテーション ―歯科医の立場から―」  
弘中祥司、中村全宏 Medical Rehabilitation No. 122 2010 ; 43-48
- (10) 「小児の摂食・嚥下リハビリテーション ―MSW の立場から―」  
堀江久子 Medical Rehabilitation No. 122 2010 ; 83-85
- (11) 「重症心身障害児の栄養管理と摂食支援 ―栄養士の立場から―」  
村松かおる Medical Rehabilitation No. 122 2010 ; 75-82

## 2 講演、学会発表

### (1) 学会発表（国外）

- ア Maternal docosahexaenoic acid-enriched diet prevents neonatal brain injury  
H Suganuma, Y Arai, Y Kitamura, M Hayashi, A Okumura, T Shimizu  
Neuropathology 2010;30:597-605
- イ Abnormal glucose metabolism in aromatic L-amino acid decarboxylase  
deficiency  
S Ide, M Sasaki, M Kato et al.  
Brain Dev 2010;32:506-10
- ウ A case with central and peripheral hypomyelination with hypogonadotropic hypogonadism  
and hypodontia (4H syndrome) plus cataract  
I Sato, A Onuma, N Goto et al.  
J Neurol Sci 2011;300:179-181

### (2) 学会発表（国内）

- ア 小児神経伝達物質病 (PND) の全国調査  
新宅治夫、瀬川昌也、加藤光広、井手秀平ら  
第 52 回日本小児神経学会総会 平成 22 年 5 月（福岡）
- イ カフなし気管カニューレに変更後に下気道感染が著減した気管切開下陽圧換気 (TIPPV) 療法  
中の重症心身障害児の一症例及び当施設入所者でのカフ圧測定  
井手秀平、野口ひとみ、佐藤育子、本澤志方、横山美奈、大越優美、荒井康裕  
大澤由記子、益山龍雄、岩崎裕治、堀口利之、有馬正高  
第 36 回日本重症心身障害学会学術集会 平成 22 年 9 月（東京）
- ウ 重症児が地域で完全に快適に生きるために：ショートステイ、「レスパイト入院」  
（地域活動委員会）重症心身障害児（者）施設のショートステイの現状  
岩崎裕治  
第 52 回日本小児神経学会総会 平成 22 年 5 月（福岡）
- エ 当センターでの短期入所の現状—特に入所中の体調変化について—  
岩崎裕治、井手秀平、野口ひとみ、佐藤育子、大越優美、大澤由記子、荒井康裕  
益山龍雄、有馬正高  
第 36 回日本重症心身障害学会学術集会 平成 22 年 9 月（東京）

- オ 急性脳炎・脳症後の高次機能障害に対するリハビリテーションアプローチ  
大越優美、野口ひとみ、滝ゆう子、井手秀平、大澤由記子、本澤志方、横山美奈  
益山龍雄、岩崎裕治、有馬正高  
第 52 回日本小児神経学会総会 平成 22 年 5 月（福岡）
- カ 繰り返す脳症と繰り返さない脳症に違いはあるのか  
佐藤育子、荻野谷和裕、田中総一郎、桶澤圭介、大沼晃  
第 52 回日本小児神経学会総会 平成 22 年 5 月（福岡）
- キ 当センターの気管切開患者への CT を用いた気管評価について  
佐藤匠、益山龍雄、岩崎裕治、有馬正高  
第 36 回日本重症心身障害学会学術集会 平成 22 年 9 月（東京）
- ク 夜間排尿ケアにおける尿取りパッドの使用法検討  
関亜友紀、森美樹、岩井弘子  
第 21 回重症心身障害療育学会学術集会 平成 22 年 10 月
- ケ 適正なオムツパッドの使用を試みて  
高田克子、築場早苗、飯野琢子  
第 36 回日本重症心身障害療育学会学術集会 平成 22 年 10 月
- コ 薬剤の口腔内への影響について（フェニトイン製剤とビストスホネート製剤について）  
中村全宏、益山龍雄、荒井康裕、岩崎裕治、有馬正高  
第 36 回日本重症心身障害学会学術集会 平成 22 年 9 月（東京）
- サ 被虐待児症候群における多動性障害について  
野口ひとみ、井手秀平、荒井康裕、大越優美、大澤由記子、益山龍雄、岩崎裕治  
有馬正高  
第 52 回日本小児神経学会総会 平成 22 年 5 月（福岡）
- シ 多動を主訴に来院した被虐待児の 1 例  
野口ひとみ  
第 7 回城東小児神経懇話会 平成 22 年 7 月（東部療育センター）
- ス 利用者の行動変容を促す係活動の有用性についての検討  
藤崎智成  
第 21 回重症心身障害療育学会学術集会 平成 22 年 10 月

- セ 当センターにおける発達障害に対するメラトニン療法の効果について  
益山龍雄、井手秀平、野口ひとみ、滝ゆう子、本澤志方、横山美奈、大越優美  
荒井康裕、大澤由記子、福水道郎、岩崎裕治、有馬正高  
第 52 回日本小児神経学会総会 平成 22 年 5 月 (福岡)
- ソ 重症児施設における呼吸器装着者の受け入れ状況について  
益山龍雄、岩崎裕治、有馬正高  
第 36 回日本重症心身障害学会学術集会 平成 22 年 9 月 (東京)
- タ 6 番染色体長腕肘管欠失を認めた 3 例  
Prader-Willi like phenotype の責任領域の検討  
下島圭子、岡本伸彦、益山龍雄、荒井康裕、山本俊至  
第 33 回日本小児遺伝学会学術集会 平成 22 年 4 月 (岩手)
- チ 重症心身障害児者施設におけるヒトパルボウイルス B19 感染症発令事例  
の検討  
松林美子 第 24 回環境感染学会 平成 23 年 2 月
- ツ 下腹部へのタッピングによる排尿誘導  
宮田雄一朗、松尾学  
第 36 回日本重症心身障害療育学会学術集会 平成 22 年 10 月
- テ A 重症児施設での利用に必要な医療、看護、支援時間の調査  
山岡俊枝、保坂つや子、秋元多美子  
第 36 回日本重症心身障害療育学会学術集会 平成 22 年 10 月
- (3) 講演など
- ア 重症心身障害医療の達成してきたこと (特別講演)  
有馬正高  
第 36 回日本重症心身障害学会学術集会 平成 22 年 9 月 (東京)
- イ バイパップ治療の経験  
井手秀平  
第 9 回重症心身障害児(者)QOL 向上懇話会 平成 22 年 7 月 (東京)
- ウ 当センターでの短期入院の現状と課題  
岩崎裕治  
第 4 回江東区医師会 平成 22 年 10 月 (東京)

エ 障害のある子の緊急時の対応について

岩崎裕治

医療的ケアを必要とする児童・生徒に関する研修講座 平成 22 年 8 月（東京）

オ 重症心身障害児におこりやすい呼吸障害の原因とその対応・気をつけるべき発作と対応について

岩崎裕治

江戸川特別支援学校 平成 22 年 8 月（東京）

カ 医療的ケアとその実際・重症心身障害とは

岩崎裕治

東京都知的障害育成室 平成 22 年 11 月（東京）

キ 発達障害について

岩崎裕治

平久児童クラブ 平成 22 年 11 月（東京）

ク 病院歯科の立場から障害者歯科加算を考える

中村全宏

第 27 回日本障害者歯科学会 平成 22 年 10 月（東京）

ケ 小児アレルギーの対応

村松かおる

江東区保健所 平成 22 年 6 月（東京）

### 3 院内研究報告会（平成 23 年 3 月 9 日）

(1) 間接熱量測定から重症心身障害児(者)のエネルギー消費量を考える

医局 佐藤育子

(2) 推定除脂肪量から算出した必要エネルギー量の検討 栄養科 村松かおる 他

(3) 人工呼吸器使用者家族の安心への支援 療育部 3 階南病棟 吉田淳子

(4) 当センターにおける重症心身障害児(者)に対する聴力検査の試み

リハビリテーション科 岡本敦子

(5) 気管切開者の入浴時における気管切開部の保護具の作製

療育部 2 階南病棟 福田悦子 他

(6) 筋緊張緩和に向けた取り組み～静的弛緩誘導法を取り入れて～

地域療育支援室通所係 五十嵐正一

- (7) 睡眠覚醒リズムの不安定な利用者に対する日中の覚醒時間改善への取り組み  
～フェイスマッサージを取り入れて～ 療育部 3階西病棟 大野正純 他
- (8) 人工呼吸器使用者の療育活動拡大への取り組み ーマッサージを試みてー  
療育部 3階南病棟 児玉美穂子 他
- (9) 実態調査に基づいた倫理的意識を高めるための取り組み  
療育部 高橋良枝 他
- (10) 外来での難治性褥瘡患者 一症例を通じて  
療育部外来 河原伴子 他
- (11) 東部療育センターにおける重症心身障害児(者)の褥瘡の実態  
ー褥瘡対策に関する診療計画書からー 褥瘡対策委員会 錦織久美 他
- (12) ヒトパルボウイルス B19 感染症発生事例の検討  
療育部 2階西病棟 松林美子 他
- (13) 情報セキュリティと個人情報保護について  
事務室 渡邊佐知子